

中小企業・小規模事業者の事業持続化

【講師紹介】

中小機構・中小企業アドバイザー、経営士 古川 忠彦 先生

【経歴】

1964年生まれ東京都出身 東京都三鷹市在住大学卒業後株式会社TKCに入社し、2004年に40歳で取締役就任。在籍中は中小企業会計を軸に中小企業・小規模事業者の業績管理体制構築支援に従事。2014年に同社を円満退社しアルパーコンサルティング株式会社を設立。会計を軸に据えたマーケティングやマネジメントの在り方を中心に現場支援にあたっている。自社の顧問先への支援のほか、全国各地の商工団体・地域金融機関からの依頼を受け、毎年100件以上の講師業や、数十社の個別経営相談にも対応している。この間、中小企業庁「中小企業政策審議委員会金融小委員会」委員、中小企業庁・特許庁「知的財産取引検討会」委員など、各省庁の審議会・検討会・研究会委員等を務める中で、より良い国づくりのために、「現場の実態」を踏まえた「地に足の着いた政策づくり」をサポートしている。

所属団体：中小企業会計学会（発起人・監事保有資格：経営士

（特定非営利活動法人日本経営士協会首都圏支部所属 2013年経営士登録）